

【最近のこれはお見事！】

『女は冷たい嘘をつく』 女でもそう思っちゃうからねえ。

シネマズライフ

2017年10月20日発行 第133号 <http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

たかぎ りおん
貴樹 諒音

【最近のこれはまずいぞ！】

『石と歌とタ』 男三人のロードムービーで題名は男三人のあだ名だそう。しかし、男三人のあだ名がコレってのも…。

映画の風景 日本の風景

※ 新宿 歌舞伎町一番街 ※



← 歌舞伎町一番街

『われに撃つ用意あり』という映画があった。こんな映画だ。スナックを経営する新宿・歌舞伎町。20年間続いたこの店を開店する事にし、常連客を呼んでパーティを開く予定だ。彼は元全共闘の学生でパーティには全共闘仲間が集う。政治家になつた者・大歩の教授になつた者などそれぞれの道を歩んでいた。パーティが始まるうとした頃。突然、店に若い娘が店に逃げ込んでくる。女の名前はメイラン。偽造パスポートで日本にやってくる容国入者で、ある事件を起し、メイランに追われる身だつた。郷田はメイランをかくまう。実は近くで暴カ国組長が殺され、その事件にメイランが関わっているらしい。

一方、新宿署の刑事・軍司はその情報をつかむ。それは女が組長に襲われ、銃が暴発して殺してしまつたというのだが、女はその上にあるビデオを持って逃げていくという。なんと、そのビデオにはヤクザにフィリピン女が殺されているビデオだ。メイランを匿(かくま)ううちに、郷田は組長の事件の犯人が彼女だと知る。しかし、パーティに集まつたそれぞれ、立場がある元全共闘のメンバーは、困惑する者もいて…。

全共闘で戦つた学生達は多くの道を分かれたが、郷田のようなその意気込みを内に秘めた男の生きざまが、なぜか今でもかっこいいなどと思つてしまうのは今の学生世代に「期待」できないジレンマを感じてからだろうか？

今でも、雑多な町だという歌舞伎町。一度も行つた事がないのだが、ひよつとしたら、郷田のような男がいるかもしれなれないのぞいてみたい気がするのだ。

『われに撃つ用意あり』1990年日本 監督 製作：若松孝二 原作：佐々木譲
出演：原田芳雄 桃井かおり ルー・シュワリン 山口美也子 小倉一郎 西岡徳馬 石橋蓮司 蟹江敬三 室田日出男

主演は80年代を代表する俳優の原田芳雄。何かを内に秘めたようなその独特の個性は多くのファンを魅了したが、今の俳優で観る者がいないのが残念だ。

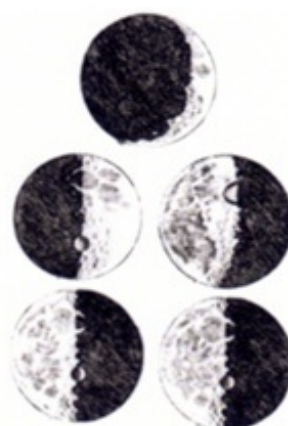
コラム

いよいよ人類の移住が
始まるか！

前号で月の話を書いたと思うたら、先日すこい事がわかつた。なんと、月の地下に《幅100メートル長さ約50キロに及ぶ長大な空洞》がみつかったという。

少ないので、将来移住の為に実験とかできる空間。以前からアメリカも宇宙開発が再開される話もでてくるようにこれをまた利用されるかもしれないこと。

何よりもうれしいのは、これを発見したのは、日本の月観測衛星「かぐや」という事で、まだまだ未解析の資料もありこれからまた何か見つかるのではないかと思うと楽しみである。



↑ ガリレオ・ガリレイのスケッチ (1610年)

↑ Wikipediaを参考にさせていただきました。m(_ _)m



電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）
運営会社：株式会社paperboy&co.